

●一次検査結果

	対象者数 (人)	受診者数 (人)		判定率 (%)	結果判定数 (人)			
		受診率 (%)	うち県外 受診		判定区分別内訳 (割合 (%))			
					A		二次検査対象者	
A 1	A 2	B	C					
合計	87,694	7,621(8.7)	2,507	7,260 (95.3)	3,102(42.7)	3,799(52.3)	359(4.9)	0 (0.0)

●二次検査結果

A判定：95.1%

	対象者数 (人)	受診者数 (人)		確定率 (%)	結果確定数 (人)			
		受診率 (%)	確定率 (%)		次回検査		通常診療等	
					A 1	A 2	うち細胞診受診者	
合計	359	239(66.6)	227(95.0)	1(0.4)	16(7.0)	210(92.5)	17(8.1)	

●細胞診結果

※小数点第一位で示されている割合は、四捨五入の関係で合計が100%とならない場合がある。

悪性・悪性疑い 9人 男性：女性 2人：7人
 平均年齢 25.2±0.8歳（24-27歳）、震災当時17.0±0.7歳（16-18歳）
 平均腫瘍径 20.2±14.4mm（9.4-49.9mm）

●悪性・悪性疑い9人のうち、手術実施6人（乳頭癌5人、濾胞癌1人）

第42回福島県「県民健康調査」検討委員会資料より作成

本格検査（検査3回目）の実施期間中から（平成29年度から）、本格検査の一部として、25歳になる年度に実施する検査を開始し、これまで実施した平成4年度から6年度生まれの対象者に対する検査の結果を示します。

一次検査でA判定は全体の95.1%、B判定は4.9%、A2判定の大半は20mm以下のう胞、B判定の大半は5.1mm以上の結節、という傾向はこれまでの結果と同様でしたが、対象者の年齢が高いため、B判定率および結節の発見率は先行検査、本格検査（検査2～4回目）と比較して高くなっていました。

二次検査では、穿刺吸引細胞診の結果、9人の方が悪性ないし悪性疑いとなっています。

本資料への収録日：2021年3月31日

改訂日：2022年3月31日